

令和2年度 市民提案型一体感醸成事業補助金について

1. 応募期間：令和2年4月1日（水）～4月24日（金）
2. 応募件数：5件
3. 認定委員会：5月14日（木）18時30分
4. 採択事業：5事業すべて採択（一覧のとおり）

No	団体等名	事業名	事業目的	事業内容	総事業費	補助金額	実施時期
1	相馬藩まいれまいれ実行委員会 代表 荒井 太蔵	まいれまいれ「万葉の里」 【新規】	「サムライ」や「刀剣」等をモチーフとしたアニメやゲームの影響により、サムライブームがおきていることから、本物の武者文化を継承する万葉の地で武者絵やサムライコスプレイベントを企画し、撮影スポットを活用した作品を創作してもらうことで賑わいを創出し、さらに地域住民や参加者などによる交流機会を抄出し新たな魅力を発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿島区内におけるコスプレ撮影会 ・武者絵やコスプレ撮影会で撮影されたコスプレ写真の展示 ・相馬野馬追などの映像配信 ・アニメーター・漫画家によるトークショー ・念阿弥慈恩 紹介 本市生まれで、南北朝時代から室町時代にかけての剣客、禅僧。剣術流派の源流のひとつである念流の始祖とされる。 	2,000,000	2,000,000	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影会 9月27日 ・展示会及びトークショー 10月18日
2	万葉植物園に親しむ会 会長 烏中 清	万葉公園利活用促進事業 【継続】	旧鹿島町は、万葉集に詠まれた地として「万葉歌碑」を建立し、更には万葉植物園を開園したが、近年手付かずの状況であるが、新元号「令和」が万葉集からの出典でもあるため、この時期に有志をはじめ地域住民の参加のもと、万葉植物園や万葉歌碑周辺の整備を行い、活用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・万葉植物園内及び万葉歌碑周辺の枯木の伐採除去及び下草刈り ・桜の植樹（伐採後の補植） ・竹柵付け替え ・遊歩道の整備など環境美化 ・説明版の張替え ・イベントの開催 	933,500	933,000	<ul style="list-style-type: none"> ・作業は、通年 ・イベントは、11月8日
3	真野川桜づつみ会 会長 萩原 勝	真野川桜づつみ再整備環境美化事業 【継続】	真野川桜づつみで整備されたエリアは桜の名所として地域住民からも注目されており、ウォーキングや犬の散歩コースとなっているが、環境整備が行き届いておらず、憩いの場としての利活用を図るため、市民一体となった環境美化活動を行い、快適な交流の場としての活用を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・区域内の雑草木の除去 ・休息施設の手入れ及び清掃 ・花壇の設置（オーナー制度） ・アジサイの植栽等 ・桜の枝おろし ・電飾ボンボリ配線設置 	680,000	680,000	<ul style="list-style-type: none"> ・通年（随時）

No	団体等名	事業名	事業目的	事業内容	総事業費	補助金額	実施時期
4	かしま（南相馬）を盛り上げ隊 会長 桑折 祐一	かしまの魅力発見スタンプラリー事業 【継続】	鹿島区には、貴重な天然記念物やお浜下りなどの重要無形民俗文化財（国選択無形民俗文化財）または、国立博物館に展示されるほど貴重な文化財等多くの資源が残されていることから、歴史、伝統、文化などに触れる機会を創出し鹿島をもっと知ることにより改めて興味をもらうことで一体感を醸成する。	<ul style="list-style-type: none"> 鹿島区内の文化財、神社・仏閣、史跡、天然記念物の所在地確認と案内地図作成 鹿島の歴史や伝統行事などを学ぶ講演会開催 文化財、史跡、神社仏閣訪問スタンプラリー事業（スタンプ台帳により景品や貴重な体験など） 	1,100,000	1,100,000	・スタンプラリー 9月15日～ 11月30日
5	もみじ祭り実行委員会 代表 須藤 栄治	楓姫 もみじまつり 【継続】	鹿島区のみならず南相馬市、そして相双地区の観光資源として期待できる宝蔵寺のもみじや鹿島区内の構造物、モニュメント、自然等のライトアップを行うことで、住民や来場者が価値・魅力を再確認し、SNS等で発信することにより、新たな賑わい創出につなげるきっかけづくりをする。	<ul style="list-style-type: none"> 宝蔵寺境内のライトアップ お汁粉のふるまいやライブ演奏 	830,000	830,000	・ライトアップ 11月20日～ 11月27日
計	5 件				5,543,500	5,543,000	

上記に記載の事業内容は、団体から提案の内容であり、今後関係機関等との協議・調整により変更されることもあります。

5. 今後の予定：令和2年度予算額が10,000,000円であり、4,456,500円の予算残があること。

さらには、昨年度実施し、好評を得た『なつ・かし・まつり事業』が新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、実施を見送っているものの、別の手法で一体感醸成に寄与したいとの意向から、新たな事業を模索している状況。

以上のことから、7月を目途に2次募集を実施することを検討中。